

山形 鮭川村の味覚を産地から出張販売!

最上郡
鮭川村

鮭川村は山形県のきのこ生産量の半数以上を占める一大産地です。おかくず等の森林資源をたっぷり使った栽培方法により一年中、美味しいきのこを届けています。

話題のスーパードライきのこ
いい出汁が良く出ます

たもぎたけ

口の中に樹の
香りが広がります

しいたけ

ぶなしめじ

エリンギ

和洋中いける
濃厚な味と食感!

えのきだけ

使い方色々、料理の味を
ひきたてる美人きのこ

とびいりまいたけ

煮汁が黒くならない
まいたけです

門外不出の野生株
絶品の味覚を是非

やまぶしたけ

山の神も飛び上がる
芳醇な味と香り

まいたけ

なめこ

ぬるぬる楽しい
伝統の鮭川なめこ

きのこ

なめこ掴みどり体験もできます!

旬の鮭川木の子が大集合!

- 生産者がマルシェで直接販売し、質問にも答えます
- きのこはどのように生産しているか知っていますか? 秘伝をお見せします

農産物の**実験直売所**「生産者が想いを伝え、消費者と交流する場」
研究(社会実験)および教育(学生研修)用の直売所(随時)です。

東大マルシェ @弥生

第16回ホームカミングデーの
一環として開催します。

10/21

土

9:30 ~
15:00 (予定)

売り切れ次第終了

於: 東京大学農学部・弥生キャンパス

農正門横 農学資料館前

南北線東大前駅徒歩1分 / 千代田線根津駅徒歩7分
(〒113-8657 文京区弥生1-1-1)

お車でのご来場、ペットの同伴はご遠慮ください。返品・交換はご遠慮ください。
品数には限りがあります。売り切れの際には、ご容赦ください。

ACCESS



農学資料館では、学生によるポスター展示を行います。鮭川の木の子がどうやって生まれるのか、最上川に佇む鮭川村の生活・文化の魅力とはなにか、現地を訪問した学生がお届けいたします。

味わって学ぶ
鮭川村の魅力

山形県の文化と歴史を紡いできた最上川...今回の東大マルシェでフォーカス

する鮭川村は、最上川流域の農村です。本研究科農業・資源経済学専攻と山形県は長年にわたって交流を続けてきました。生産者と消費者の交流を通して、都市と農村を結びたい...そんな思いから今回の東大マルシェを企画させていただきました。

豊かな水をたたえる最上川▶



研究活動の一環として
販売時にアンケートを
とらせていただきます。

■主催: 東京大学農学生命科学研究科 / 鮭川村 / 鮭川地域資源戦略会議

■問合せ: Tel: 03-5841-8882 or 5320 / (マルシェ開催時) 03-5841-8242